

5. 本講習会にあたって

本講習会では、愛媛県で実施するにあたって、河川を有効活用する国の事例から、愛媛県内の取組事例や市町へのサポート、最後に松山市での計画作成から合意形成と整備に向けた詳細な取組について、紹介することで、それぞれの視点から見ても他の組織が取り組む先進的な事例が参考になり、参加者にとって有意義な講習会となるようにプログラムを作成した。

また、会場の選定においても講演で紹介されるJR松山駅や松山市の都市計画整備箇所の近隣を会場とすることで、講習会と合わせて現場を見学することができるようにすることで、多くの方に参加して貰うとともに、より広い範囲から参加して頂くことで先進的な取組が広く展開され、本講習会がより有意義となるように工夫した。

【著者紹介】 宮地 正士 (みやじ まさし)

平成12年運輸省第三建設港湾局に入局（土木職）。松山港、三島川之江港、徳島飛行場、撫養港海岸、高松港の整備に従事。令和3年4月より現職勤務。

6. おわりに

本講習会は、105名に参加して貰うことが出来て、感想にも「先進的な取組を知ることができた。」「自分もこのようなまちづくりがしたい。」といったものがあり、講習会開催の目的を十分に達成出来たと思っている。本講習会により、先進的なまちづくりや地域との協力する体制などの知見が広がり、より良いまちづくりが行われることを祈念している。

昨年は残念ながらコロナ感染拡大により講習会は中止となってしまったが、今後も引き続き参加者にとってより有意義な講習会の開催を目指したいと思っている。

詰 碁

黒 先

出題 土井 誠 八段

〔ヒント〕
生きの基本形。さて、黒1の筋は？

〔あなたの棋力は？〕
5分……………初段
(解答は80頁)

詰 将 棋

出題 石田 和雄 九段

〔ヒント〕
俗手から入ります。

〔あなたの棋力は？〕
5分……………二段
10分……………初段
(解答は80頁)